



福岡市議会議員

としのり おちいし俊則

市議会報告
vol.1 2011年夏

〒811-0204 福岡市東区奈多1-10-12 TEL 092-606-4541 FAX 092-606-6878

http://www.ochiishi.jp/ e-mail info@ochiishi.jp

暑中お見舞い申し上げます

厳しい暑さが続きますが、皆さまお元気にお過ごしのことと思います。

さて、6月17日から始まった2011年第3回福岡市議会(6月定例会)は、「一般会計補正予算案」や「少人数学級の推進と教育予算拡充を求める意見書」「電力需給対策に関する意見書」等を可決し27日に閉会しました。一般質問では「福岡市地域防災計画の見直し」「玄海原発の災害における対策」「再生可能な自然エネルギーの促進」「こども病院移転計画

の検証結果」等、私を含め21人の議員が質問に立ちました。

市議会へ送っていただき、はじめて質問に立ち、市政の課題解決に向け、改めて決意を固くしたところです。今後とも、地域の皆さまの声をいただきながら、「笑顔があふれるまち」づくりに向けて努力してまいります。これまで以上のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

暑さ厳しき折柄、どうぞご自愛下さい。

議会(6月定例会) 初質問

『若者の就労支援について』

この十数年間、多くの企業が人件費を下げるために正規採用を減らし、非正規雇用を増やしてきました。そのしわ寄せを最も受けているのが若者世代です。正規社員になれなかったことで必要な技術を身につける機会に恵まれず、それがさらに正規の就職を難しくする悪循環に陥り、今でも派遣やフリーターなど非正規労働から抜け出せない若者が多くいます。

また、「就職活動がうまくいかなかった」「人間関係がうまくいかなかった」などがきっかけで「ひきこもり」状態の若者も増えてきています。まさに若者の就労支援は喫緊の課題です。支援を必要としている若者と親に支援策が届く方策を講ずるべきだと訴えました。



〈おちいし〉

就労支援を必要とする若者に、支援策がきちんと伝わっていないことは問題であり、丁寧な情報提供が必要。情報発信はどのように行われているのか。



〈経済振興局長〉

市政だよりやホームページへの掲載を行うとともに情報プラザや各区役所でのチラシ配布等で周知を図っている。支援策が広く伝わるように、若者が日頃接している広報媒体を活用し情報提供に努める。

〈おちいし〉

「産学官の連携」を踏まえ、若者の雇用拡大を今後どのように図ろうとされているのか。

〈市長〉

若者、特に新規学卒者が地元に着定できるよう積極的に就職の支援を進めてまいります。また、地場産業の経営力強化や創業の支援による雇用の拡大とともに、大学などの集積を生かした知識創造型産業など、新たな産業の創出や企業誘致の促進を図り、多彩な人材が活躍するまちづくりに努めます。



笑顔をつくる。